

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社井沢鉄工所 加納原田工場	階数	地上1F
建設地	兵庫県姫路市	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	21人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年9月 予定	評価の実施日	2025年3月11日
敷地面積	9,871㎡	作成者	佐山
建築面積	2,555㎡	確認日	2025年4月30日
延床面積	2,525㎡	確認者	佐山



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO2/年・m2)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.2

3 設計上の配慮事項		
総合 従業者の作業環境の充実をはかることを主として計画している。従来からの住宅が立ち並ぶエリアということから、騒音等の発生源は極力、敷地中央として、敷地周辺部との距離を図る計画とした。建物は敷地の中央に設け、敷地周辺部は極力緑地とすることで、日影等が従来の住宅への影響がでにくい計画とした。		その他
Q1 室内環境 屋根は二重折板屋根、外壁は金属サンドイッチパネルとし、従来の工場用途と比較して断熱性能の向上を図り、作業環境を改善をさせている。また、空調設備を設置し、作業環境のさらなる向上を図ることとしている。	Q2 サービス性能 自動販売機を設け、従業者のリフレッシュスペースを設けている。 維持管理に配慮し、防汚性に優れた建材を採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境に配慮し、極力敷地周辺部に緑地を確保している。 緑地面積は敷地面積の10%を超える緑地を確保している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 水栓は節水型危機を採用している。 将来の改修に配慮し、躯体と仕上げは分離させている。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される